



自然系  
天滝  
map D-7

「日本の滝」が2つ



猿尾滝  
map D-5

天から降り注ぐような落差98mの天滝、2段に別れた上段に自然の石仏が見られる猿尾滝。どちらも神秘的な景観だ。天滝は登山コースとしても人気あり。猿尾滝は駐車場からすぐ。

自然系  
map G-6  
ほたるの里

自然豊かな但馬では各地にホテルが生息している。養父市の奥米地地区は「ほたるの里」として整備されており、6月には無数のホテルが乱舞する。幻想的な光を眺めると癒されそうなのでパワースポットに認定。



神社  
仏閣系

アメノヒボコを祭神として祀る但馬国一宮。アメノヒボコの陵か祭祀の場だったとされる禁足地があり、境内は清らかな空気に包まれている。地元の人には「いっきゅうさん」(あのお坊さんではない)という呼び名で親しまれており、特に初詣には多くの人が訪れる。



但馬国一宮  
出石神社  
map H-4

神社  
仏閣系

お菓子の神様の  
総本山

中嶋神社 map H-3

「トキジクノカグノコノミ」…って呪文みたいだが、これがお菓子のルーツ。漢字で書くと「非時香果」で、橋の美のこと。田道間守命という人が不老長寿の妙薬として常世の国から持ち帰ったとされる。田道間守命を祭神として祀る中嶋神社では毎年4月第3日曜日に「橋菓子祭」が行われ、全国から菓子業者が訪れる。



map E-5  
神社  
仏閣系

三重塔、本殿、拝殿。名草神社の境内には国指定重要文化財が3つもある。妙見信仰の三大霊場の一つとして崇えられた。三重塔は、出雲大社から妙見杉の提供のお礼として寄贈された。妙見大菩薩＝「妙見さん」として古くから親しまれる地で、不思議なパワーを感じてみよう。

妙見山で  
星に願いを★



これぞ天空の城  
map G-7 竹田城跡  
遺跡系

完存する石垣遺構としては全国屈指。日本100名城に選定されている。晩秋の早朝に朝霧が発生すると雲海に浮かぶ天空の城のように見え、「日本のマチュピチュ」なんて言う人も。この他にも朝焼けに映える石垣、満開の桜など、いつ見てもフォトジェニック。



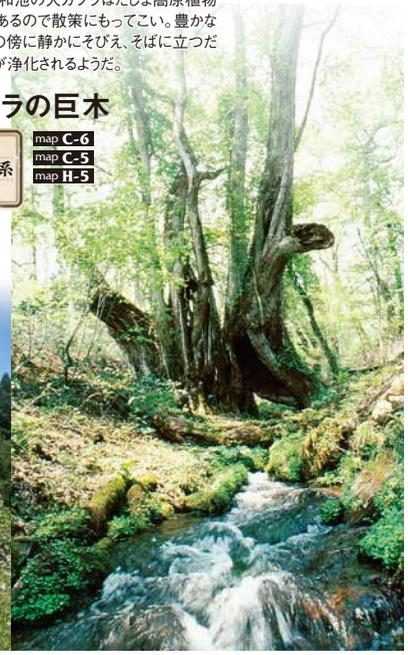
# 勝手に認定！ パワースポット

科学的な根拠はないが、そこに居るだけで癒されて元気になれるような社寺や滝や遺跡をパワースポットに認定！

和池の大カツラ(香美町)、別宮の大カツラ(養父市)、糸井の大カツラ(朝来市)は、いずれも県や国の天然記念物に指定されている。駐車場からさほど遠くなく、なかでも、和池の大カツラはたじま高原植物園内にあるので散策にもってこい。豊かなわき水の傍に静かにそびえ、そばに立つだけで心が浄化されるようだ。

カツラの巨木

自然系  
map C-6  
map C-5  
map H-5

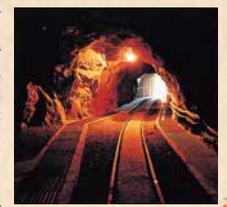


たじま高原植物園

Column  
祝日本遺産認定! 銀の馬車道・鉱石の道

明延鉱山で採掘・破碎された鉱石を神子畑選鉱場で選鉱し、さらに銀やスズのインゴットを造るため生野の製錬所に運んだ一連のルートは「鉱石の道」と呼ばれている。さらに、金山として有名な中瀬鉱山を加え4鉱山で連携している。平成29年4月には、生野から飾磨津の間を結ぶ「銀の馬車道」とあわせて日本遺産に認定された。

- 日本最古の全鋼鉄製橋「神子畑鉄橋」
- 明延～神子畑間を結んだ「明神電車」の車両
- 東洋一の選鉱場「神子畑選鉱場跡」
- 生野銀山、明延鉱山の坑道
- 明治時代の御雇外国人の住居だった「ムーセ旧居」など



かめかむポイント

生野銀山、明延鉱山では坑道内の見学が可能。生野銀山ではGINZAN BOYZがデビューし何かと話題。

但馬を代表するような名所は、歴史や自然といったカテゴリーで紹介するのがセオリーだが、あえてパワースポットとして紹介することにした。そこに立つだけでタダナラヌ空気を感ずるような場所。マイナスイオンのなせるわざか、古代から二木一草も刈り取られていないという禁足地があるからなのか。ともあれ、都市の生活では忘れがちな自然や目に見えるものへの畏怖を感じるのも、たまにはいいんじゃないだろうか。